

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0402005

政策目標	4 うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15 環境の保全	事業優先度	A	
単位施策	4 ごみ・し尿処理の推進	政策事務分類	2 単独自治事務(個別計画)	
事業名	一般廃棄物収集運搬等業務委託事業	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	4 住民生活課	
事業主体	町	関係課	#N/A	
事業指標	ごみの適正な処理量		#N/A	
事業目標	適切な収集及び維持管理	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加 住民協働	2	関係例規・法令名	2 廃棄物処理法	
		関係個別計画名	1 一般廃棄物処理基本計画	

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容
計 画 内 容	家庭系一般廃棄物の収集及び処理施設の維持管理業務委託	収集及び施設維持管理	収集及び施設の維持管理	収集及び施設の維持管理	収集及び施設の維持管理	家庭系一般廃棄物の収集、処理施設の維持管理、蜂駆除、野犬捕獲及び野犬・不要犬の処分等
計 画 事 業 費	事業費(千円)	179,245	35,850	35,443	34,808	34,808
財 源 内 訳	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	33,514	7,703	7,211	6,200	6,200
	一般財源	145,731	28,147	28,232	28,608	28,608
	事業費(千円)	179,590	35,850	35,443	34,805	34,805
実 績 事 業 費	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	32,303	7,703	6,000	6,200	6,200
	一般財源	147,287	28,147	29,443	28,605	28,605
関 連 事 項	(特定財源の詳細等) ・ごみ処理手数料	【評価・実績】	(実施内容等) ・雄武町全域の家庭系ごみの収集運搬業務、紋別市リサイクルセンターへの資源ごみの搬入、処理施設の管理業務及び臨時的収集を業務内容とし、民間業者に業務委託 ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等) ・雄武町全域の家庭系ごみの収集運搬業務、紋別市リサイクルセンターへの資源ごみの搬入、処理施設の管理業務及び臨時的収集を業務内容とし、民間業者に業務委託 ※前年度評価結果 A—継続/拡充	(実施内容等) ・雄武町全域の家庭系ごみの収集運搬業務、紋別市リサイクルセンターへの資源ごみの搬入、処理施設の管理業務及び臨時的収集を業務内容とし、民間業者に業務委託 ※前年度評価結果 A—継続/現状維持	(実施内容等) ・雄武町全域の家庭系ごみの収集運搬業務、紋別市リサイクルセンターへの資源ごみの搬入、処理施設の管理業務及び臨時的収集を業務内容とし、民間業者に業務委託 ※前年度評価結果 A—継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値	適切な収集及び維持管理	適切な収集及び維持管理	適切な収集及び維持管理	適切な収集及び維持管理
		年度達成率	100%	100%	100%	101%
		全体達成率	20%	40%	59%	79%
		事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆

事業名	一般廃棄物収集運搬等業務委託事業	評価者 管理職 職氏名	住民生活課長	渡邊 孝司
		評価者 作成者 職氏名	環境衛生係長	苔米地 幸二

平成24年度実施  
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民が排出するごみ	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	ごみの適正な収集運搬・処理	
【抱える課題やニーズは】	各家庭から排出されるごみの適正な収集運搬・処理及び収集運搬等に係るコスト節減	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	町内の環境・公衆衛生維持のため、迅速かつ効率的な収集及びコスト節減	① ごみの適正な処理量	目標年度	平成24年度
			目標値	1,772 t
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	祝日等もごみの適正な収集運搬・処理を行う等、住民サービスの向上を図る	②	実績値	1,772 t
			達成度	100.0 %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	民間業者へ業務委託	サービス向上及び経費節減を図るため、民間業者への業務委託を実施		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	民間委託により、祝日収集の外、年始における臨時的収集運搬・処理を行う等、住民サービスの向上が図られている。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	祝日収集のほか、臨時収集運搬。処理を行うなど住民サービスの向上が図られている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	民間委託により、祝日等も収集運搬・処理を行い、経費の節減も図られている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

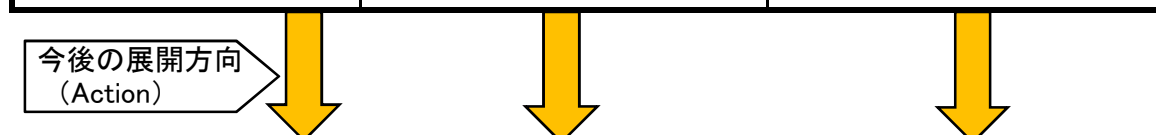
公平	判断の理由	町内全域が収集区域であり、全町民がサービスを楽しむため直営同様公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
民間委託により、祝日等の収集運搬・処理が行われており、住民サービスの向上が図られていることから今後も計画どおり事業を進めることが適当と判断する。		



継続/現状維持		
各家庭から排出されるごみの適正な収集運搬・処理及びコスト節減のため現状維持が適当である。		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了  休止  廃止